

全道各地区校長会の皆様に向けた

学力向上・体力向上に関わる呼びかけ

「全国学力・学習状況調査」並びに「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」の結果が、それぞれ八月・十二月に報告された。本道においては、各地区校長会・各学校の真摯な努力により着実な成果が見られるものの、改善を要する課題も多く、北海道小学校長会・北海道中学校長会・北海道PTA連合会は、この結果を極めて厳粛に受け止めている。

これまで、北海道教育委員会では、学力の向上に向けて『オール北海道で目指す目標』を設定するとともに、「チャレンジタイム」などの施策を実施し、全道域における分析も行っている。また、体力・運動能力の向上に向けた施策の実施や各学校の取組の指針となる指導資料の配付も行っている。

北海道小学校長会・北海道中学校長会は、学力の向上を本道教育の喫緊の課題と位置づけ、学力向上に関わる教育環境の充実を働きかけ、体力向上に向けた先進事例の交流などを行ってきた。

また、北海道PTA連合会においては、「生活リズムチェックシート」の活用など、北海道教育委員会との連携のもと、学校、家庭、地域が一体となって生活習慣の改善への取組を進めるとともに、本道の子どもたちの幸せを願い、教育環境の整備・充実について要望を行っている。

さて、次年度の教育課程の編成にあたって、各学校においては「全国学力・学習状況調査」や「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」結果の精緻な分析と、学力、体力・運動能力の定着状況の的確な把握を行っておられることと思う。また、それに基づいた体力・運動能力の向上や基礎的・基本的な知識及び技能、思考力・表現力・判断力などの確実な定着に向け、学校改善プランの見直しや改訂、教育課程の改善も推進されていると考える。

さらに、学校、家庭、地域との連携を軸に、子どもたちの生活習慣・生活リズムの充実を図ることも推進されていることと思う。

各地区校長会の皆様におかれましては、これまでの取組を一層推進されるところに、学校、保護者、地域が一体となって「生きぬく力」を育む教育活動を充実させ、自立して生きていく上で必要な学力および体力の向上に努めていくようお願いする。

平成二十六年 三月 六日

北海道小学校長会長	中 易 まさき
北海道中学校長会長	本 間 均
北海道PTA連合会長	佐 藤 彰

